



# 1 単元名 目指せ！マットマスター！

(器械運動)

## 2 仮説に迫る手立て

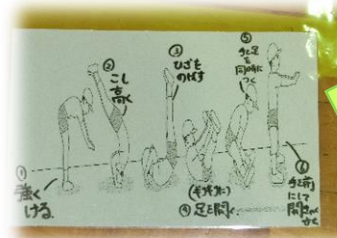


手立て2  
課題に合った場  
を設定する。

手立て2  
授業の見通しや技の  
イメージをもつ。



手立て2  
自分の課題を明  
確にする。



手立て2  
見合うポイ  
ントを明確  
にする。



手立て1  
易しい場での開脚前  
転。

手立て2  
技を見合い、  
アドバイスを  
し合いながら



## 3 成果

- 単元前半、教師の示範や掲示物で大きな前転・開脚前転を成功させるポイントを確認する（ゴールイメージをもたせる）ことで児童がポイント理解し、取り組むことができた。
- 課題を見つけ、ペアで協力しながら課題解決を行うことで、児童同士での試行錯誤に繋がった。
- 「チャレンジタイム」で課題に応じて練習した成果を確認することで、児童が練習した成果が出て意欲化に繋がった。